

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和4（2022）年度

施設名	栃木県総合運動公園北・中央エリア、とちぎスポーツ医科学センター
施設所管課	栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課
指定管理者	代表：公益財団法人栃木県スポーツ協会（法人番号 8060005007630） 構成員：公益財団法人栃木県民公園福祉協会（法人番号 9060005007605）
指定期間	令和2（2020）年4月1日～令和5（2023）年3月31日

1 施設の概要

施設所在地	宇都宮市西川田4-1-1
施設の概要	<p>（施設概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場（延床面積 42,168 m²）陸上競技場（雨天走路有）、サッカー場 多目的広場（投てき場）（敷地面積 13,292 m² 内側舗装路除） 多目的広場（クレイ）（敷地面積 5,407 m²） 第2陸上競技場（敷地面積 33,300 m²） 陸上競技場、芝フィールド（サッカーコート兼用）、屋内外雨天走路 武道館（延床面積 9,631 m²） 第一道場 柔道剣道兼用6面、第二道場 柔道剣道兼用4面、弓道場（近的・遠的） 野球場（本球場）（延床面積 12,904 m²）ナイター照明6基 軟式野球場A,B（敷地面積 30,000 m²） 軟式野球場C（敷地面積 22,500 m²） ウォームアップ場 テニスコート（敷地面積 21,000 m²）全天候型砂入り人工芝16面 サッカー・ラグビー場（敷地面積 66,800 m²） サッカーコート3面（内、ラグビーコート兼用1面）、ラグビーコート1面 相撲場（延床面積 636.33 m²） 合宿所（延床面積 731 m²） とちぎスポーツ医科学センター（延床面積 613.5 m²）
業務内容	<p>①栃木県総合運動公園北・中央エリアの施設の維持管理に関すること</p> <p>②栃木県総合運動公園北・中央エリアの施設等の利用の許可に関すること</p> <p>③栃木県総合運動公園北・中央エリア等の運営に関すること</p> <p>④とちぎスポーツ医科学センターの運営に関すること</p> <p>⑤その他付帯すること</p>

2 収支の状況

令和4（2022）年度

（千円）

収入			支出		
指定管理※2	指定管理料	841,006	指定管理※2	事業費	0
	利用料金収入	0		管理運営費	774,935
	その他収入※1	473		人件費	265,396
	合計	841,479		その他支出※1	17,577
			合計	1,057,908	
指定管理業務収支差額①		▲216,430			
自主事業		0	自主事業	0	
自主事業収支差額②		0			
収支差額（①+②）		▲216,430			
備考（※1 その他収入の主なものを記載）			備考（※1 その他支出の主なものを記載）		
雑収入 473千円			租税公課費 17,577千円		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

収入			支出		
指定管理※2	指定管理料	832,506	指定管理※2	事業費	
	利用料金収入	0		管理運営費	420,499
	その他収入※1	473		人件費	246,997
				その他支出※1	41,307
	合計	832,979		合計	708,803
指定管理業務収支差額①		124,176			
自主事業		0	自主事業	0	
自主事業収支差額②		0			
収支差額（①+②）		124,176			
備考（※1 その他収入の主なものを記載）			備考（※1 その他支出の主なものを記載）		
雑収入 473 千円			租税公課費 41,307 千円		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和3（2021）年度 （前年度）	令和4（2022）年度
園路広場	ウォーキング（サッカー場）	13,881	18,034
	給水塔下広場	1,216	1,463
	ウォーキング（第2陸上）	66,575	61,594
	中央広場	14,175	28,127
	水生植物園	15,210	13,934
	憩いの森	2,578	1,715
	スケボーエリア	1,428	247
	駐車場	-	-
	北エリア緑の丘	22,028	29,159
遊戯施設	とちのきファミリーランド	(1,480,301)	(1,582,194)
	（ ）延べ利用者÷5	296,061	316,438
運動施設 ※会議室含	陸上競技場	149,648	218,747
	多目的広場（投てき場）	-	12,379
	多目的広場（クイックラント）	-	3,595
	スポーツ医科学センター	10,489	9,801
	トレーニングルーム	2,243	1,546
	第2陸上競技場	54,443	70,333
	野球場（本球場）	67,510	64,546
	野球場（A・B・C）	19,347	25,091
	ウォームアップ場	1,190	1,750
	サッカー場	4,823	11,006
	ラグビー場	2,589	2,456
	テニスコート	38,378	37,077
	武道館	55,231	97,520
	合宿所	248	1,433
	相撲場	1,590	646
	スポーツ教室	-	-
	（うち減免）	(24,481)	(120,478)
遠足・その他	760	587	
計		841,641	1,029,224

4 サービス向上に向けた取組

栃木県スポーツ協会

- (1) 利用者の安全を踏まえ、点検を日常的に行うほか、毎月1回「施設等点検日」を設け、各施設担当職員が施設・設備・器具等の点検・確認を行った。(北・中央エリア、武道館、医科学)
- (2) 利用者の利便性向上と利用促進を図るため、ホームページにより予約状況等を周知するとともに、「イベントニュース」を毎月発行した。イベントニュースには、QRコードを掲載し、予約状況がリアルタイムで分かるようにした。(北・中央エリア)
また、有料駐車場の利用状況についても、イベント毎に積極的にホームページにて情報提供を行った。
- (3) 利用者からの意見や苦情に対し、安全・安心を最優先に、出来るものから速やかに対応した。(北・中央エリア、武道館、医科学)
- (4) 新型コロナウイルス感染防止のため、検温や消毒等の対策を講じた。(北・中央エリア、武道館、医科学)
- (5) 「スポーツ医科学」と聞くと、研究や実験をする施設と思われるケースが多いため、講習会を積極的に開催し、一般県民にも足を運んでもらうことで、より身近な施設に感じてもらえるように努めた。また、参加者増を図るため、ホームページや、「SNS運用方針」をもとに、情報発信を行った。(医科学)
- (6) 合理的配慮を要する方々の利便向上のため、宇都宮大学とのコラボにより、カンセキスタジアムとちぎの多機能トイレに鏡を設置した。また、カンセキスタジアムとちぎの2階トイレにトイレサインの塗装を行った。(北・中央エリア)
- (7) AEDについて、全ての専門員が対応出来るよう、宇都宮南消防署による研修会を開催した。(北・中央エリア)
- (8) 適切な施設運営管理を行うため、「スポーツ施設管理士」の資格を取得させるなど、人材育成を行った。(北・中央エリア)
- (9) 大規模興行開催時の駐車場の出庫に係る苦情に対し、警備員を適正配置するとともに、通常業務外である駐車料金の収受にも対応するなど、早期出庫ができるよう工夫した。(北・中央エリア)
- (10) カンセキスタジアムとちぎのカラス飛来対策として、CrowLab(宇都宮大学発のベンチャー企業)に依頼し「だまくらカラス」(音声再生装置)を設置し、カラス被害が減少した。(北・中央エリア)
- (11) 野球場、テニスコートの利便性の向上、電話(口頭)でのやり取りによるミスや聞き漏らしの対策等としてweb上での予約で対応するため、予約システムの開発を開始した。(北・中央エリア)
- (12) 総合運動公園のパンフレットを作成し、公園全体の利用促進を図った。
- (13) カンセキスタジアムとちぎメインエントランス付近にギャラリーを設置し、カンセキスタジアム完成までの工事写真や国体のトーチャ写真、メダル、賞状等を展示した。

県民公園福祉協会

- (1) 「いちご一会とちぎ国体」の開催に対して準備や支援を徹底して行い、成功に導くことができた。特に、会期に合わせて管理スケジュールを調整、かつ集中させ、期間中、すべての箇所において清潔で良好なコンディションを維持することができた。
- (2) 大規模大会開催時には主催者と連携し駐車場の専用利用をすすめ、出庫渋滞対策で警備員を効果的に配置し出庫時間の短縮に努めた。
- (3) 各種大会の集中利用による周辺道路の渋滞対策や混雑緩和を図るため、職員や警備員による誘導等をフレキシブルに実施し、効率的な駐車場利用を図った。
- (4) 自主運動事業において、栃木SCと連携したサッカー教室を計画3回のところ、9回、延べ12日間実施した。また計画に無かった長距離記録会を2回実施した。

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法	
<p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) 利用者意見の集約 ⇒ 利用調整会議にて、優先利用団体等にアンケート調査を実施した。(39件) <u>(北・中央エリア、武道館)</u></p> <p>(2) 普通利用時のアンケート回収ボックス <u>(北・中央エリア、武道館)</u> (56件)</p> <p>(3) 利用者へのサポート前に十分な説明を行い、「意見書」を配布し、回収している <u>(医科学)</u></p> <p>(4) 利用者の声を施設運営に反映するために、スマートフォンによるアンケート調査(18件)に加えカンセキスタジアムとちぎのツイッターを開始した。 <u>(北・中央エリア)</u></p>	
主な利用者意見(苦情・要望)	対 応
<p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) スタジアム投てきサークルの表面が十字型のザラつき、塗料落ちがある。 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(2) 夜間の音量を何とかしてほしい。 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(3) スタジアムの照明が外部に漏れ眩しい。 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(4) 障害者スポーツ種目であるソフトボール投げなどの練習は可能か <u>(投てき場)</u></p> <p>(5) 早朝(4時)から芝刈りをしないでほしい <u>(投てき場)</u></p> <p>(6) 駐車場は、21:30以降出庫できないのか <u>(中央エリア)</u></p> <p>(7) 野球場(本球場)のファールボールが大会開催中のコートに落下した。危険である。 <u>(テニスコート)</u></p> <p>(8) 雨天時、管理用通路をランニングコースとして使用したい。 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(9) 社会人選手の活動場所確保のため第2陸上競技場の夜間利用を要望する。 <u>(第2陸上競技場)</u></p> <p>(10) 駐車場の慢性渋滞対策についての要望が多く寄せられた。</p>	<p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) 表面の研磨とカバーの位置をずらすことで対応 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(2) 主催者に指示し、音量を下げる。 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(3) 外部の民家等に照明が漏れないよう光軸調整 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(4) 可能である <u>(投てき場)</u></p> <p>(5) 業者と打ち合わせを行い日中行うこととした。 <u>(投てき場)</u></p> <p>(6) 出庫可能と回答(ホームページ資料を訂正) <u>(中央エリア)</u></p> <p>(7) 状況等聞き取り後にスポーツ振興課へ報告 <u>(テニスコート)</u></p> <p>(8) 安全管理上使用できない旨回答。雨天走路の使用を誘導 <u>(スタジアム)</u></p> <p>(9) 照明設備がないため現行どおりの対応。 <u>(第2陸上競技場)</u></p> <p>(10) 主催者と情報共有し、より良い対応策を検討していく。</p>
<p>県民公園福祉協会</p> <p>(1) スケートボード利用者への苦情</p>	<p>県民公園福祉協会</p> <p>(1) 仮設エリア移設と整備、ルールの明確化を実施した。またエリア利用者やエリア外滑走者へ徹底した注意指導を実施し、適正利用を図った。</p>
主な利用者意見(積極的評価)	
<p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) カンセキスタジアム観客アンケート調査結果(7/17、13件中)</p> <p>施設について 満足・やや満足 ⇒ 100%</p> <p>看板等のわかりやすさ とてもわかりやすい・わかりやすい ⇒ 92.3%</p> <p>施設の清潔さ とてもきれい・きれい ⇒ 100%</p>	

<p>ホームページのわかりやすさ わかりやすい ⇒ 69% (見ていない31%)</p> <p>(2) 自動販売機の台数が増えて便利になった。 <u>(武道館)</u></p> <p>県民公園福祉協会</p> <p>(1) スタッフの対応がとても良かった。</p> <p>(2) 芝生、樹木などがとてもよく管理されている。</p>

6 指定管理者による自己評価

<p>成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組</p> <p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) 施設設備等の補修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全・安心を最優先に考え、施設・設備等の不具合に対し、速やかに修繕を実施した。 <p><スタジアム></p> <p>管理用通路天井安全弁廻り配管修繕、消防放送回路スピーカー交換、各種設備バッテリー交換、芝用スプリンクラー修繕、器具庫内床補修工事、自動制御機器バッテリー交換、2階小便器漏水修繕、男子トイレ修繕、消火設備不具合修繕、照明制御設備 UPS バッテリー交換、音響設備モニターバッテリー・UPS パワーアンプバッテリー交換、誘導灯バッテリー交換、投てき用囲修繕、陸上競技機器（無線インカム・ケーブル等）修繕、スイーパーブラシ交換、MDF 盤排気ファン工事、無線インカム子機 1 台破損修理、非常用自家発電設備蓄電池交換、陸上競技機器（円盤・連発スタート装置、スターティングブロック、ハードル・円盤ハンマー囲）修繕、監視カメラ HDD 更新、中水廻り配管修繕、システム制御盤 NAE バッテリー交換、差動式スポット型感知器交換、WITTY タイマー修繕、トレーニング室空調機不具合修繕</p> <p><武道館></p> <p>フローリング張替え工事、大太鼓修繕、屋外スピーカー交換、遠的的場修繕、弓道場桶改修工事、第二道場雨漏り調査修繕、地中熱温度センサー修理、各所（選手ラウンジ床、第二道場壁、会議室壁、西玄関等）修繕</p> <p><その他></p> <p>第2陸上競技場ガラス破損交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタジアム観客席が風雨による汚れ等が著しいため、清掃を 1 回実施した。また、2階内部コンコースが利用者の飲み物等による汚れが著しいため、コンコースの清掃を実施した。 <p>併せて、2階コンコース上部・3階・4階のガラスの清掃も実施した。</p> <p>(2) 施設設備等の定期的な点検 <u>(北・中央エリア、武道館、医科学)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に「日常点検」を実施し、施設設備や競技用具のチェックを行っている。 ・「大会終了後点検」や「月次点検」も併せて実施し、複数人による施設・設備・用具のチェックを実施、利用者の安全・安心と利便性の向上を図る。 <p>(3) 利用者からの意見 <u>(北・中央エリア、武道館、医科学)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見については、北・中央エリア内や栃木県スポーツ協会事務局、県教育委員会スポーツ振興課とも協議しながら、利用者の安全を第一に考慮し、速やかに対応した。 <p>(4) 危機管理体制の維持 <u>(北・中央エリア、武道館、医科学)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災等の緊急時に備え、利用者の安全確保を目的に防災避難訓練（カンセキスタジアム 1 回、合宿所 1 回）を実施した。 <p>(5) 高齢者及び障害者等への配慮 <u>(スタジアム、武道館、医科学、合宿所)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に車椅子を配置し、必要により柔軟に対応した。 ・宇都宮大学とのコラボにより、カンセキスタジアムとちぎの多機能トイレに鏡を設置した。また、カンセキスタジアムとちぎの 2 階トイレにトイレサインの塗装を行った。 <p>(6) 来館者が多い大会等の駐車場対策 <u>(北・中央エリア)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者と事前に十分な打合せを行い、主催者による近隣商業施設への迷惑駐車への対応や、駐車場利用混雑回避のため、交通機関等の活用及びシャトルバスの運用等について、協力をお願いした。 ・円滑な出庫ができるよう警備員の配置を当初計画より増員して対応した。 <p>(7) 新型コロナウイルス感染防止対策 <u>(北・中央エリア、武道館、医科学)</u></p>

- ・啓発物の作成と掲示
 - ・専用利用時の人数制限と換気の徹底
 - ・入館時の検温と手指消毒の徹底
 - ・エアバスターの設置
- (8) 見学・視察等の実施（スタジアム、武道館）
- ・スタジアム及び武道館の見学等の希望が多数あり、適宜対応した。
（スタジアム48件、783人）
- (9) スポーツ教室の開催（医科学）
- ・利用者の多種多様なニーズに応え、筋力トレーニング講習会（初級）、指導者向けトレーニング講習会、ジュニアアスリート向けトレーニング講習会を対面講習会として開催した。（参加者延べ139名）
 - ・昨今の新型コロナウイルス感染症を踏まえ、自宅でも受講できるよう、スポーツ栄養学（前期、後期）、スポーツメディカル、1つの競技に特化して他分野の視点からスポーツ医科学を用いた競技力向上のヒントを発信するための競技別セミナー（サッカー）オンライン講習会を開催した。（申込者数738名）。
- (10) 利用者のごみの持ち帰りへの取組（北・中央エリア、武道館、医科学）
- ・利用者に対し、「ごみの持ち帰りの徹底について」打合せ等の際に確認するなど、ごみ削減の対策に取り組んだ。
- (11) 効率的な運営（北・中央エリア、武道館、医科学）
- ・職員が常にコスト意識を持ち、効率的な運営を心掛け、経費削減に努めた。
- (12) 器具庫内の湿気対策（北・中央エリア）
- ・器具庫内が異常に多湿であり、器具・備品・精密機器の品質劣化や故障等を招く恐れがあると指摘を受け、多湿状況を見ながら設置した大型扇風機を回す等湿気対策・管理に努めた。

県民公園福祉協会

- (1) GSZ 整備では改修されず継続使用となった旧施設や給排水設備の改修に積極的に取り組んだ。
- (2) GSZ 整備後も残された古木の剪定や樹形維持など適切な維持管理に取り組んだ。また生育環境が変わったことによる枝枯れに対しては、巡視の強化により早期の発見と除去に取り組み落枝事故を防止した。
- (3) 桜の衰退度調査について、昨年度まで積み上げた樹木医の専門的診断データを活用し、危険性の有無を判断した上で、利用者の理解を得られるよう適切な管理計画につなげた。
- (4) GSZ 整備完了や国体開催に伴い、運動施設の利用が増加し競技用芝生への負荷が増すことから、コンディション悪化対策として、刈込回数や施肥回数を計画より増やし、良好なコンディションの維持を実現した。
- (5) 公園近隣住民に配慮し日照障害になっている樹木の枝おろしをおこない。また落ち葉の回収頻度を高め公園外への飛散防止に努めた。

利用者サービス向上を図るための取組

栃木県スポーツ協会

一年間を振り返ってみた職員による自己評価

- (1) 個人情報保護、守秘義務への対応については、各自が常に意識して業務にあたっている。
（北・中央エリア、武道館、医科学）
- (2) 防火管理や防火訓練における対応は、各自が真剣に取り組む評価が高い。
（北・中央エリア、武道館）
AEDの取扱い研修への対応も評価が高い。（医科学）
- (3) 受付や窓口業務での対応は、明るく適切に利用者への公平・公正にも配慮し、評価が高い。
（北・中央エリア、武道館、医科学）
- (4) 県教育委員会スポーツ振興課と連絡調整や国体開催へ向けての県市との連絡調整と連携については、スムーズに行われており評価が高い。利用調整会議も適切に運営し、利用団体等の評価が高い。
（北・中央エリア、武道館）
- (5) 講習会などの自主事業については、職員間の協調体制など評価が高い。

<p>(医科学)</p> <p>(6) 大会等のスムーズな運営のため、利用打ち合わせを適切に行っている。また、その経験値を踏まえ、次の大会等へ反映させるなど、専門員の経験値もアップしており、評価が高い。(北・中央エリア)</p> <p>(7) ホームページの活用については、専用利用状況等を掲載し、利用者の利便性が図れていることから評価が高い。また、臨時休館等のお知らせを掲載し利用者への周知に努めたほか、駐車場の状況についても積極的に掲載した。</p> <p>(北・中央エリア、武道館、医科学)</p> <p>県民公園福祉協会</p> <p>(1) 年間を通じて管理事務所を開所している。</p> <p>(2) 大会利用時には、利用者の希望に合わせて、利用時間前の利用等で利便性を図った。</p>
<p>今後改善・工夫したい事項</p>
<p>栃木県スポーツ協会</p> <p>(1) ホームページを活用した広報活動や利用者への情報提供をさらに積極的に取り組み、利用者の増加と利便性の向上を図る。(北・中央エリア、武道館、医科学)</p> <p>(2) 利用調整打ち合わせを適切に行い、利用者の安全・安心と利便性の向上に努めるとともに、職員のノウハウの習得と経験値の向上を図り、利用者へ還元につなげていく。(北・中央エリア)</p> <p>(3) 利用者の安全・安心を確保するため、引き続き以下の事項を行う。</p> <p>(スタジアム、武道館、医科学)</p> <p>① スタッフが災害時(火災・地震等)に即時対応できるように、避難や誘導方法を把握し、訓練を行うなど、利用者の安全を確保する。</p> <p>② 施設内の犯罪予防と良好な環境を保全するため、挙動不審者の把握・風紀秩序の保持に努める。</p> <p>(4) 事故等を未然に防止するため、職員が表示板や張り紙などを作成し、施設内での注意喚起や適切な誘導に努める。また、利用者が見やすいように工夫する。(北・中央エリア、武道館、医科学)</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染防止対策等に的確に対応できるよう職員の資質の向上を図る。</p> <p>(北・中央エリア、武道館、医科学)</p> <p>(6) 施設の適切な管理運営を行うため、必要な物品の購入や修繕については、引き続き経済的且つ速やかに対応する。(北・中央エリア)</p> <p>(8) 令和4年度に開発に着手した予約システム(野球場、テニスコート)を令和5年度の上期に本格稼働させ利用者の利便向上等を図る。</p> <p>(9) 利用者の利便向上等を図るため、電子申請システムの開発に着手し、令和5年度に電子申請を稼働させる。</p> <p>県民公園福祉協会</p> <p>(1) 恒常化している駐車場不足、出庫渋滞問題への対応。</p> <p>(2) 日環アリーナも含んだ、総合運動公園全体としての連携、調整および情報共有</p>

7 所管課による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の平等利用の確保	①住民の平等利用が確保されたか	利用調整会議等により、確保されていた。	B
	②使用許可に関する権限が適正に行使されたか	適正に管理されている。	B
	③高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか。	誘導案内板の新設やトイレサインの塗装を行うなど、適正に配慮した。	A

2. 施設の効用の最大限発揮	①施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか	県内スポーツ競技の振興や競技力の向上という設置目的に沿った業務が適正に実施された。	B
	②施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか	H P や S N S 等を活用した情報発信を実施し、利用促進を図った。	B
	③利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか	アンケートを実施し、必要に応じて改善を実施し、満足度の向上を図った。	B
	④利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか	意見箱を設置し、苦情・要望に対して適切に対応した。	B
	⑤施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか	日常的な点検のほか、月1回「施設等点検日」を設け、適切に維持管理・安全管理を実施した。	B
	⑥指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか	自主事業を積極的に実施し、県民サービス向上も図った。また、駐車場利用について、効率的な運用を行った。	A
3. 管理を安定的に行う物的人的基礎	①組織体制は適正か	職員をバランス良く配置し、適正な管理運営を行っている。	B
	②収支は適正でバランスがとれたものか	令和3年度分の精算(光熱水費、報償費、修繕費)を行ったため、一時的な収支悪化となっている。	C
	③経費の縮減に取り組んできているか	コスト意識を持ち、効率的な運営を心がけるよう取り組んだ。	B
	④人材育成は適切に実施されているか	スポーツ施設管理士の資格取得や AED の利用に関する研修実施などの人材育成に取り組んだ。	B
	⑤危機管理体制(事故、緊急時の対応)は確保されているか	適切に実施されており、県への報告も速やかに実施している。	B
	⑥県や関係機関との連携ができていますか	随時情報共有を行い、連携している。	B
4. 個人情報保護	①個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか	個人情報取扱特記事項を遵守し、適切に実施されている。	B
	②情報公開は適切になされているか	文書等の開示に関する規定を策定し、適切に対応している。	B
5. その他	①施設の特性にふさわしい自己評価がなされているか	スポーツ施設及び都市公園としての特性にあった評価を実施している。	B
	②自主事業が計画どおりに実施されているか	栃木 SC とのサッカー教室や長距離記録会を実施した。	B
	③イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか	H P や S N S 等を活用した情報発信を実施しており、地域のスポーツ団体と連携したイベントを実施している。	A

④環境への配慮（騒音・公害対策、ごみ削減等）がなされているか	ゴミ等の持ち帰りを徹底するとともに、適切に樹木を管理し、落ち葉の回収を実施した。	B
⑤その他管理運営上の特記事項（コロナ対策がなされているか等）	新型コロナ対策として、啓発ポスター等を掲示すると共に、消毒等の徹底を促した。	B

総合的な評価

- ・施設の効果的な運営、施設の維持管理・安全管理、利用者への接遇、災害時の対策など、指定管理者として要求される水準の取り組みが行われている。
- ・プロスポーツの興行など、大規模なイベントが実施されるが、イベント主催者との連携・公園内他施設の管理者と連携し、対応している。また、駐車場の効率的利用に向けた取り組みも実施している。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入館時の検温、施設利用時の人数制限、換気の徹底など、利用者が安心安全に利用できるよう、適切に運営を行っている。

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して優れた取組となっている。
- B：事業計画どおりの取組となっている。
- C：事業計画に対して劣る取組となっている。
- D：事業計画に対して著しく劣る取組となっている。